

(様式 1 - 表)

## 令和 8 年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	106	豊田市立 高岡中 学校	代表	宮本 伸一
------	-----	-------------	----	-------

※分野[a: 国際交流・国際理解、b: 地域連携、c: 自然体験、d: 環境教育、e: 学力向上、f: 交流体験、g: 福祉・ボランティア、h: 伝統文化、i: その他 ( )]から選ぶ。

テーマ	心身ともに健康で自主的に活動する生徒を育成し、生徒の自己有用感を高める	分野	i	その他
	サブテーマ	(その他) は分野を右欄に記入	健全育成	
学校づくりの視点(ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の活動の基盤となる心身の健康をサポートするために、バルクとよた配置に加え、心の相談員を週 1 6 時間配置する。いつでも機能している校内はあとラウンジを実現するとともに、生徒の心身の健康サポートを強化する。</li> <li>行事やボランティア活動での生徒の主体的な活動を支援し、自己有用感を育てる。</li> <li>生徒の清掃活動や美化ボランティア活動を支援する。</li> </ul>			
活動内容・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動の基盤となる心身の健康サポートの充実 (4 月より) <ul style="list-style-type: none"> <li>心の相談員を活用することにより、校内はあとラウンジを常時機能させる。相談主任、スクールカウンセラーとの連携により、生徒の心身の健康サポートを強化する。</li> </ul> </li> <li>○生徒の主体的な活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会を中心に、善行の奨励、交通安全推進等、生徒の主体的なアイデアを生かした取組や活動を支援する。</li> <li>生徒による清掃活動や美化ボランティア活動を充実させる。</li> </ul> </li> </ul>			
補助員配置	心の相談員			
実績・期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心身の健康サポートの充実について <ul style="list-style-type: none"> <li>心の相談員の追加配置により、校内はあとラウンジにスクールカウンセラーまたは心の相談員が常時滞在し、「人のいる温かみのある経営」が可能になり、増加する心身の体調不調を訴える生徒に対応できるようになってきた。</li> <li>「心のアンケート」を 1・2 年生は年 5 回、3 年生は年 4 回実施し、心の状態を多項目の設問により数値化して評価している。集計結果が全学級において向上することを目標とする。</li> </ul> </li> <li>○生徒の主体的な活動の支援について <ul style="list-style-type: none"> <li>学校行事や生徒の善行を認める活動においては生徒自らが企画を行い、実行することができている。また、生徒による自主的な美化ボランティア活動をより一層盛んにする。活動の様子を学校ホームページや学校だよりを通して保護者や地域の方々に公開し、賞賛の声をいただいている。学校評価及び保護者アンケートで「3」以上の評価結果を目標とする。</li> </ul> </li> </ul>			
検証方法	学校評価、保護者アンケートに項目を設定し、評価する。			